

文京区子育て支援に関するニーズ調査

～ 調査へのご協力をお願い ～

ご投函締切り

10月26日(金)

日頃より文京区の子育て支援施策にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
文京区では、平成26年度に、「文京区次世代育成支援行動計画」と「文京区子ども・子育て支援事業計画」を一体のものとした「文京区子育て支援計画（平成27年度～31年度）」を策定することで、子どもの健やかな成長の支援や地域社会全体で子どもを育む体制の構築などを推進し、“地域の思いやりにあふれた「おせっかい」の輪の中で、みんなが楽しく育ち合えるまち”を目指しています。

この調査は、次期計画となる「子育て支援計画（平成32年度～36年度）」の策定に当たり、区民の皆さまの子育てやサービスの利用に関する状況や利用希望、ご意見等を把握するために実施するもので、0歳～中学生までの保護者と中高生世代本人を対象に無作為に抽出し、それぞれ該当の調査票をお送りさせていただきました。

ご回答いただきました内容は、子育ての当事者などが参加する「文京区子ども・子育て会議」等において審議し、計画に反映するとともに、今後の区の子育て支援施策の検討にのみ利用させていただくもので、回答者個人が特定されたり、プライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ありません。

質問数が多くご負担をおかけいたしますが、この調査の趣旨をご理解いただき、是非ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成30年10月

文京区長 成 澤 廣 修

【 ご記入にあたってのお願い 】

- 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- アンケートは、お子さんの保護者をご記入ください。
- 回答は、選択肢の番号を選んで○印をつけていただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- ご回答の○印の数は、(○は1つ)、(○は3つまで)、(○はいくつでも)などと表示していますので、それに合わせてください。また、「その他」を選んだ場合は、その後にある()内に具体的な内容を記入してください。
- 数字(日数、回数、時間、年齢など)をご回答いただく場合は、一枠に一字ご記入ください。
- 時間をご回答いただく場合は、24時間制の時間単位でご記入ください。
分単位については、29分までを切り捨て、30分以上を1時間に切り上げてください。
(例) ①「8時45分」の場合⇒「9」時と記入 ②「18時15分」の場合⇒「18」時と記入
- 設問によって回答していただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわりのない場合は、次の設問に進んでください。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れてご投函ください。
(切手を貼らずにお出しください。住所・氏名を記入する必要はありません。)

【 お問い合わせ先 】

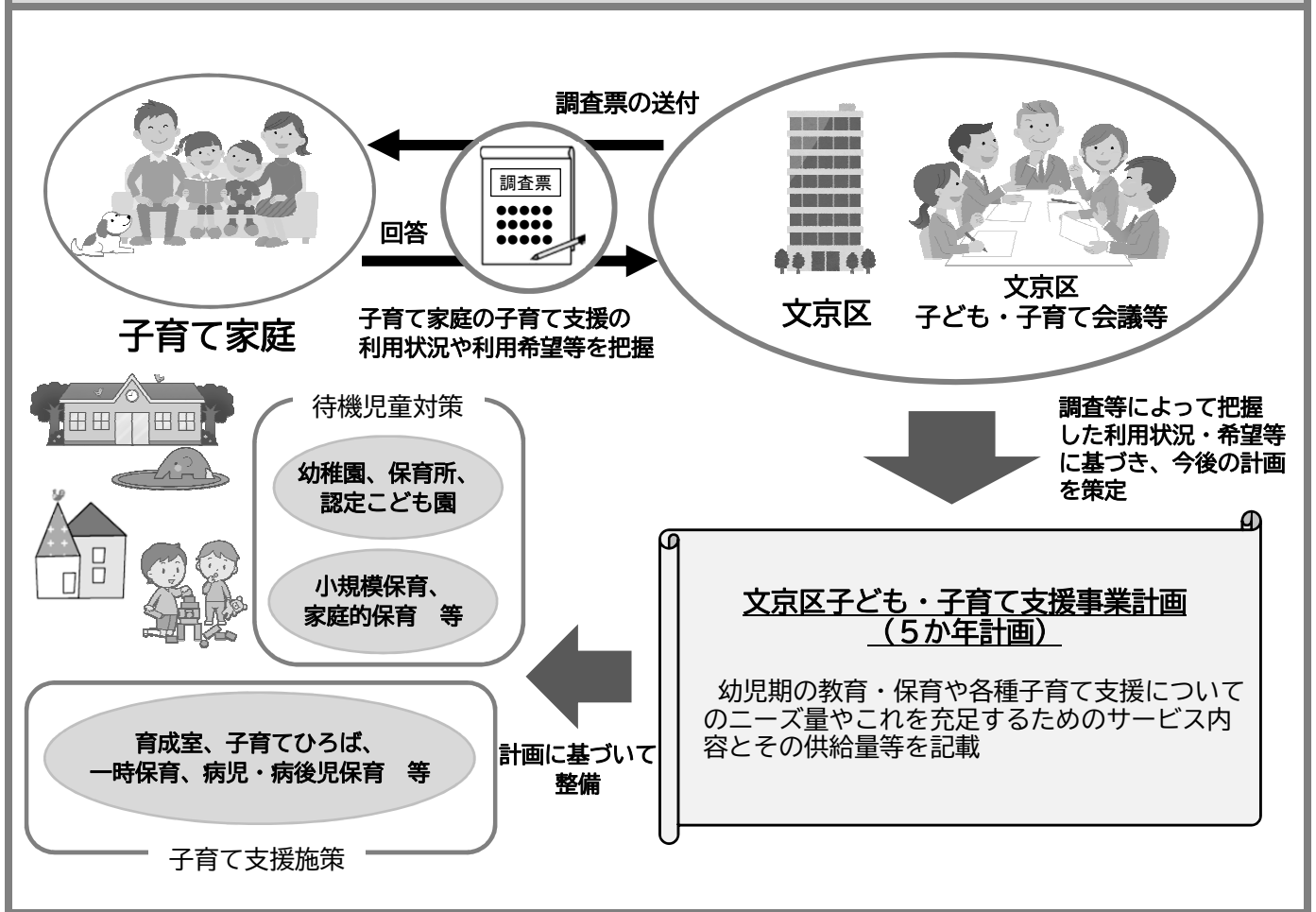
文京区 子ども家庭部 子育て支援課

〒112-8555 東京都文京区春日一丁目16番21号

電 話 : 03-5803-1256 (直通)

FAX : 03-5803-1345

いただいた回答は、文京区の子育て支援の充実に生かされます



- ご回答内容は、今後の文京区の子ども・子育て支援事業計画策定のための大変重要な資料となります。
- 現在、文京区の子ども・子育て支援事業や施設を利用されている方のみならず、利用されていない方のご意見も、今後の事業計画策定のために大切なデータとなります。
- 質問数が非常に多く、子育て中の皆様においてはご多忙の折、ご負担をおかけし、誠に申し訳ございませんが、調査の趣旨をご理解いただくとともに、何卒ご協力くださいますよう改めてお願い申し上げます。
- なお、別紙に、「文京区の子育て支援サービス・保育サービスの一覧(用語の説明)」を同封しております。調査票ご回答時にご参照ください。

■ お住まいの地域についておうかがいします。

問1 お住まいの地区としてあてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

- | | | | |
|--------|---------|--------|---------|
| 1. 後楽 | 6. 水道 | 11. 音羽 | 16. 弥生 |
| 2. 春日 | 7. 小日向 | 12. 本郷 | 17. 根津 |
| 3. 小石川 | 8. 大塚 | 13. 湯島 | 18. 千駄木 |
| 4. 白山 | 9. 関口 | 14. 西片 | 19. 本駒込 |
| 5. 千石 | 10. 目白台 | 15. 向丘 | |

問1-1 お住まいの丁目をご記入ください。

丁目

■ 封筒のあて名のお子さんご家族についておうかがいします。

問2 あて名のお子さんの生年月と平成30年4月1日現在の年齢をご記入ください。

平成 年 月 生まれ 平成30年
4月1日現在 歳

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

あて名のお子さんを含めた人数を数字でご記入ください。

また、お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

(あて名のお子さんを含めて)
きょうだい数 人

(2人以上の方)
末子の生年月 平成 年 月 生まれ

問4 この調査票にご回答(記入)いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。
あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

1. 父親 2. 母親 3. その他()

問5 この調査票にご回答(記入)いただいている方の配偶関係についてお答えください。
あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に 行っているのはどなたですか。
お子さんからみた関係であてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

1. 父母ともに 4. 主に祖父母
2. 主に父親 5. その他()
3. 主に母親

■ 子どもの育ちをめぐる環境についておうかがいします。

問7 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなたですか。
お子さんからみた関係であてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。 (○はいくつでも)

- | | | |
|----------|-----------|-------------|
| 1. 父母ともに | 4. 祖父母 | 7. 習い事等の指導者 |
| 2. 父親 | 5. 幼稚園の先生 | 8. その他() |
| 3. 母親 | 6. 保育士 | |

問8 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に、影響が強いと思われる環境すべてに○をつけてください。 (○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------------|-----------|
| 1. 家庭 | 5. 習い事など |
| 2. 地域 | 6. 療育機関 |
| 3. 幼稚園 | 7. その他() |
| 4. 保育所(認可保育所、東京都認証保育所、認可外保育所) | |

問9 あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。 (○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | → 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には、祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | → 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には、みてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | → 問10へ |

問9-1 問9で、「1.」または「2.」とお答えの方におうかがいします。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、気掛かりなことはあるかお答えください。
あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。 (○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約が大きく心配である |
| 2. 負担をかけていることが心苦しい |
| 3. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 4. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 5. その他() |

問9-2 問9で「3.」または「4.」とお答えの方におうかがいします。

知人・友人にお子さんをみてもらっている状況について、気掛かりなことはあるかお答えください。
あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。 (○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約が大きく心配である |
| 2. 負担をかけていることが心苦しい |
| 3. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 4. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 5. その他() |

■ すべての方に、あて名のお子さんの保護者の就労状況についておうかがいします。

問10 保護者の現在の就労状況(自営業・家族従事者含む)をおうかがいします。

(1) **父親** 【母子家庭の場合は記入は不要です】

父親の就労状況について、あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 	→(1)-1へ
<ol style="list-style-type: none"> 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない 	→(1)-3へ

(1)父親で、「1.」~「4.」(就労している)とお答えの方におうかがいします。

(1)-1 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」、「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。
 日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり	<input style="width: 40px;" type="text"/>	日	1日あたり(残業含む)	<input style="width: 40px;" type="text"/>	<input style="width: 40px;" type="text"/>	時間	
家を出る時間	<input style="width: 40px;" type="text"/>	<input style="width: 40px;" type="text"/>	時	~	<input style="width: 40px;" type="text"/>	<input style="width: 40px;" type="text"/>	時

※ 時間は必ず24時間制でお答えください → 記入例) 8時 ~ 18時

(1)父親で、「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)とお答えの方におうかがいします。

(1)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。
 (○は1つ)

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて、子育てや家事に専念したい
--

(1)父親で、「5.」「6.」(現在就労していない・就労したことがない)とお答えの方におうかがいします。

(1)-3 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号 それぞれ1つに○をつけ、該当する枠内には数字をご記入ください。
 (○はそれぞれ1つ)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 就労の希望はない(子育てや家事などに専念したいなど) 2. 1年より先、一番下の子どもが <input style="width: 40px;" type="text"/> <input style="width: 40px;" type="text"/> 歳になったところに就労したい 3. すぐにではないが、1年以内に就労したい 4. すぐにでも就労したい 		
<p>希望する就労形態 →</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> <ol style="list-style-type: none"> ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) </td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> <p>→ 1週あたり <input style="width: 40px;" type="text"/> 日 1日あたり <input style="width: 40px;" type="text"/> <input style="width: 40px;" type="text"/> 時間を希望</p> </td> </tr> </table>	<ol style="list-style-type: none"> ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) 	<p>→ 1週あたり <input style="width: 40px;" type="text"/> 日 1日あたり <input style="width: 40px;" type="text"/> <input style="width: 40px;" type="text"/> 時間を希望</p>
<ol style="list-style-type: none"> ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) 		
<p>→ 1週あたり <input style="width: 40px;" type="text"/> 日 1日あたり <input style="width: 40px;" type="text"/> <input style="width: 40px;" type="text"/> 時間を希望</p>		

(2) **母親** 【父子家庭の場合は記入は不要です】

母親の就労状況について、あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 	→ (2)-1へ
<ol style="list-style-type: none"> 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない 	→ (2)-3へ

(2)母親で、「1.」～「4.」(就労している)とお答えの方におうかがいします。

(2)-1 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」、「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。
日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり		日	1日あたり(残業含む)			時間	
家を出る時間			時	～			時

※ 時間は必ず24時間制でお答えください → 記入例) 8時～18時

(2)母親で、「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)とお答えの方におうかがいします。

(2)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて、子育てや家事に専念したい

(2)母親で、「5.」「6.」(現在就労していない・就労したことがない)とお答えの方におうかがいします。

(2)-3 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号 **それぞれ1つ**に○をつけ、該当する枠内には数字をご記入ください。

(○はそれぞれ1つ)

1. 就労の希望はない(子育てや家事などに専念したいなど)		
<ol style="list-style-type: none"> 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい 3. すぐにはないが、1年以内に就労したい 4. すぐにでも就労したい 		
<p>希望する就労形態 →</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="width: 50%;">ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)</td> </tr> <tr> <td>イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)</td> </tr> </table> <p style="margin-left: 40px;">→ 1週あたり 日 1日あたり 時間を希望</p>	ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)		
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)		

■ すべての方に、あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についておうかがいします。

※ ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。
 具体的には、幼稚園や保育所など、問11-1 に示した事業が含まれます。

問11 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「**定期的な教育・保育の事業**」を利用されていますか。
 あてはまる答えの番号**1つ**に○をつけてください。 (○は1つ)

1. 利用している	2. 利用していない → 問11-5へ
-----------	---------------------

問11-1～問11-4は、問11で「1.」とお答えの方におうかがいします。

問11-1 平日どのような事業を利用していますか。
 年間を通じて「**定期的に**」利用している事業をお答えください。
 あてはまる答えの番号**すべて**に○をつけてください。 (○はいくつでも)

1. 区立幼稚園	通常の就園時間の利用
2. 国立大学付属幼稚園	通常の就園時間の利用
3. 私立幼稚園	通常の就園時間の利用
4. 区立幼稚園の預かり保育	通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ
5. 私立幼稚園の預かり保育	通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ
6. 認定こども園	幼稚園と保育施設の機能を合わせ持つ施設
7. 区立認可保育園	認可保育所
8. 私立認可保育園	認可保育所
9. 家庭的保育事業(保育ママ)	保育者の家庭等で少人数(定員5人以下)の子どもを保育する事業
10. 小規模保育事業(0～2歳)	区の認可事業。少人数(定員6～19人)を対象に、家庭的保育に近い雰囲気のもと保育を行う事業
11. 事業所内保育事業	企業の事業所の保育施設などで、従業員の子ともと区の子ともを一緒に保育する事業
12. 居宅訪問型保育事業	医療的ケアや個別のケアが必要な場合などに、自宅において1対1で保育を行う事業
13. 臨時保育所	認可保育所待機児童を対象に、1年間の期間限定で保育を行う公設の保育施設
14. 定期利用保育事業	私立認可保育所の一部スペースを活用し、認可保育所待機児童を対象に、期間限定で保育を行う事業
15. 東京都認証保育所	認可保育所ではないが、東京都が認証した施設
16. 企業主導型保育施設	企業が主に従業員用に運営する施設で、区民が利用できる場合もある施設
17. グループ保育室	少人数(定員12人)を対象に、区の保育士が保育を行う公設の小規模な保育室
18. その他の認可外の保育施設	
19. ファミリー・サポート・センター	地域住民が子どもを預かる事業
20. 療育機関	発達上の課題があり、特別な支援を必要とする子どもに対し、専門的な訓練や相談等を行う機関
21. その他()	

問11-2 平日に利用している事業について、現在、どのくらい利用していますか。
また、希望としてはどのくらい利用したいですか。
「1週あたり何日」、「1日あたり何時間(何時から何時まで)」かを**数字でご記入**ください。

※ 複数の事業等をご利用・ご希望の場合は、すべてを合算した内容でご記入ください。

(1) 現在の状況

1週あたり <input type="text"/> 日	1日あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">24時間制で記入(例)9時~18時</div> <input type="text"/> <input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
------------------------------	--	---

(2) 現在の希望

1週あたり <input type="text"/> 日	1日あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">24時間制で記入(例)9時~18時</div> <input type="text"/> <input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
------------------------------	--	---

問11-3 現在、主に利用している事業の実施場所について、あてはまる答えの番号**1つ**に○をつけてください。 **(○は1つ)**

1. 文京区内	2. 文京区外
---------	---------

問11-4 平日に利用している理由として、あてはまる答えの番号**すべて**に○をつけてください。 **(○はいくつでも)**

<ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの教育や発達のため 2. 保護者が現在就労している 3. 保護者が就労予定がある／求職中である 4. 保護者が家族・親族などを介護している 5. 保護者に病気や障がいがある 6. 保護者が学生である 7. その他()
--

→ 問12へ

問11-5は、問11で「2.利用していない」とお答えの方におうかがいします。

問11-5 平日に定期的に教育・保育事業を利用していない理由についておうかがいします。
理由としてあてはまる答えの番号**すべて**に○をつけてください。 **(○はいくつでも)**

<ol style="list-style-type: none"> 1. 利用する必要がない 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない 8. 子どもがまだ小さいため ⇒ (<input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている) 9. その他()

すべての方におうかがいします。

問12 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業を【A】にお答えください。

また、国において検討する「幼児教育の無償化」(一定の条件において、幼稚園、保育園等の費用を無償化すること)が実施された場合、利用したいと考える事業を【B】にお答えください。

あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

※ なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

※ 利用料は、別紙の「用語の説明」をご参照ください。

※ 幼児教育の無償化とは

現在、平成31年(2019年)10月からの実施に向けて、以下のとおり、国が検討を行っています。

- ① 3～5歳児は認可保育所、認定こども園、幼稚園等を一律に無償化
- ② 0～2歳児は住民税非課税世帯に限り無償化
- ③ 認可外保育施設についても、保育の必要性があると認定された子どもであつて、認可保育所や認定こども園、幼稚園等を利用できていない世帯を対象に、月額3.7万円(0歳から2歳児については月額4.2万円)を上限額として補助

(○はいくつでも)	
【A】	【B】
定期的に 利用を希望	無償化の場合 利用を希望

		【A】	【B】
1. 区立幼稚園	通常の就園時間の利用	1	1
2. 国立大学付属幼稚園	通常の就園時間の利用	2	2
3. 私立幼稚園	通常の就園時間の利用	3	3
4. 区立幼稚園の預かり保育	通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ	4	4
5. 私立幼稚園の預かり保育	通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ	5	5
6. 認定こども園	幼稚園と保育施設の機能を合わせ持つ施設	6	6
7. 区立認可保育園	認可保育所	7	7
8. 私立認可保育園	認可保育所	8	8
9. 家庭的保育事業(保育ママ)	保育者の家庭等で少人数(定員5人以下)の子どもを保育する事業	9	9
10. 小規模保育事業(0～2歳)	区の認可事業。少人数(定員6～19人)を対象に、家庭的保育に近い雰囲気のもと保育を行う事業	10	10
11. 事業所内保育事業	企業の事業所の保育施設などで、従業員の子どもと区の子どもと一緒に保育する事業	11	11
12. 居宅訪問型保育事業	医療的ケアや個別のケアが必要な場合などに、自宅において1対1で保育を行う事業	12	12
13. 臨時保育所	認可保育所待機児童を対象に、1年間の期間限定で保育を行う公設の保育施設	13	13
14. 定期利用保育事業	私立認可保育所の一部スペースを活用し、認可保育所待機児童を対象に、期間限定で保育を行う事業	14	14
15. 東京都認証保育所	認可保育所ではないが、東京都が認証した施設	15	15
16. 企業主導型保育施設	企業が主に従業員用に運営する施設で、区民が利用できる場合もある施設	16	16
17. グループ保育室	少人数(定員12人)を対象に、区の保育士が保育を行う公設の小規模な保育室	17	17
18. その他の認可外の保育施設		18	18
19. ファミリー・サポート・センター	地域住民が子どもを預かる事業	19	19
20. 療育機関	発達上の課題があり、特別な支援を必要とする子どもに対し、専門的な訓練や相談等を行う機関	20	20
21. その他()		21	21
22. 特にない	問13へ ←	22	22

問12-1 問12【A】で、「1.」～「21.」のいずれかに○をつけた方へおうかがいします。
教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。いずれか1つに○をつけてください。

(○は1つ)

1. 文京区内

2. 文京区外

問12-2 問12【A】で、「1.」～「5.」のいずれかに○をつけ、かつ「6.」～「21.」にも○をつけた方へおうかがいします。

特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。
いずれか1つに○をつけてください。

(○は1つ)

1. はい

2. いいえ

■ **すべての方に、あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についておうかがいします。**

問13 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

※ なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※ 保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

(○は1つ)

1. 定期的にご利用する希望はない
2. ほぼ毎週定期的にご利用したい
3. 月に1～2回は定期的にご利用したい

利用したい時間帯(24時間制で記入)

□ □ 時 ~ □ □ 時まで

(例)9時~18時

(2) 日曜日・祝日

(○は1つ)

1. 定期的にご利用する希望はない
2. ほぼ毎週定期的にご利用したい
3. 月に1～2回は定期的にご利用したい

利用したい時間帯(24時間制で記入)

□ □ 時 ~ □ □ 時まで

(例)9時~18時

問13-1 問13の(1)または(2)で、「3.」とお答えの方へおうかがいします。

毎週でなく、「月に1～2回」利用したい理由は何ですか。

あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 毎週仕事が入っているため
2. 月に数回仕事が入るため
3. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
4. 親等の親族の介護や手伝いが必要なため
5. リフレッシュのため
6. その他()

「幼稚園」を利用されている方(問11-1で「1.」～「3.」とお答えの方)におうかがいします。

(該当しない方は、問15へお進みください)

問14 あて名のお子さんについて、**夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。**希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

※ なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(○は1つ)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 利用する希望はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい 	→	利用したい時間帯 (24時間制で記入) <input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時まで (例) 9時~18時
--	---	--

問14-1 問14で、「3.」とお答えの方におうかがいします。

毎日ではない理由は何ですか。

あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 週に数回仕事が入るため 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3. 親等の親族の介護や手伝いが必要なため 4. リフレッシュのため 5. その他()

■ あて名のお子さんの病気の際の対応についておうかがいします。
 平日の教育・保育の事業を利用している方(問11で「1.利用している」とお答えの方)におうかがいします。

→ 該当しない方は問16へお進みください。

問15 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで平日の教育・保育の事業を利用しなかったことはありますか。**いずれか1つに○をつけてください。**

(○は1つ)

<ol style="list-style-type: none"> 1. ある 2. ない 	→ 問16へ
--	--------

問15-1 問15で、「1.」とお答えの方におうかがいします。

病気やケガで普段利用している事業を利用しなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれ日数も**数字で**ご記入ください。

※ 半日程度の対応の場合も1日としてカウントしてください。

	1年間の対処方法 (○はいくつでも)	1年間の日数
問15-2へ ←	1. 父親が仕事を休んで子どもを見た	<input type="text"/> 日
	2. 母親が仕事を休んで子どもを見た	<input type="text"/> 日
問15-5へ ←	3. 親族・知人に子どもを看てもらった	<input type="text"/> 日
	4. 父親または母親のうち就労してない方が子どもを見た	<input type="text"/> 日
	5. 区の病児・病後児保育施設を利用した	<input type="text"/> 日
	6. 民間の病児・病後児の保育施設を利用した	<input type="text"/> 日
	7. ベビーシッターによる病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> 日
	8. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)を利用した	<input type="text"/> 日
	9. 子どもだけで留守番させた	<input type="text"/> 日
	10. その他()	<input type="text"/> 日

問15-1で、「1.」または「2.」とお答えの方におうかがいします。

問15-2 父親または母親が仕事を休んだ際、「病児・病後児のための保育施設を利用したい」と思われましたか。あてはまる答えの番号**1つ**に○をつけ、日数についても**数字**でご記入ください。

※ なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※ 利用料は、別紙の「用語の説明」をご参照ください。

※ また、利用前にかかりつけ医等の受診が必要となります。

(○は1つ)

1. 病児・病後児保育施設を利用したかった ⇒ 1年間に 日くらい

2. 利用したいと思わなかった → 問15-4へ

問15-3 問15-2で、「1.」とお答えの方におうかがいします。

子どもを預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思われませんか。

あてはまる答えの番号**すべて**に○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

問15-4 問15-2で、「2. 利用したいと思わなかった」とお答えの方におうかがいします。

そう思われる理由について、あてはまる答えの番号**すべて**に○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない
4. 利用料の負担
5. 親が仕事を休んで対応する
6. その他()

問15-1で、「3.」～「10.」のいずれかにお答えの方におうかがいします。

(該当しない方は、問16へお進みください)

問15-5 その際、「父親または母親のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

あてはまる答えの番号**1つ**に○をつけ、問15-1の「3.」～「10.」の日数のうち、仕事を休んで見たかった日数についても**数字**でご記入ください。

(○は1つ)

1. 仕事を休んで見たかった ⇒ 1年間に 日くらい

2. 仕事を休みたいとは思わなかった

} 問16へ

3. 仕事を休んで看することは非常に難しかった

問15-6 問15-5で、「3.」とお答えの方におうかがいします。

そう思われる理由についてあてはまる答えの番号を**すべて**に○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他()

■ すべての方に、あて名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についておうかがいします。

問16 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している一時預かり事業はありますか。ある場合は、あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も数字でご記入ください。

1年間で利用している事業 (○はいくつでも)	1年間の利用日数
1. 一時保育所(キッズルーム)での一時預かり	<input type="text"/> 日
2. 区立保育園での一時預かり(緊急一時保育事業・リフレッシュ保育事業)	<input type="text"/> 日
3. 私立保育園・認証保育所等での一時預かり	<input type="text"/> 日
4. 区立幼稚園の預かり保育	<input type="text"/> 日
5. 私立幼稚園の預かり保育	<input type="text"/> 日
6. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	<input type="text"/> 日
7. ショートステイ(児童福祉施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/> 日
8. トワイライトステイ(児童福祉施設等で夜間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/> 日
9. 区が行っているベビーシッター(「子育て訪問支援券事業」など)	<input type="text"/> 日
10. 民間のベビーシッター	<input type="text"/> 日
11. その他の事業()	<input type="text"/> 日
12. 利用していない	

問17へ

問16-1 問16で、「12.」とお答えの方におうかがいします。現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 特に利用する必要がない	5. 空きがないなど利用したい時に利用しにくい
2. 利用したい事業が地域にない	6. 利用料の負担
3. 事業の質に不安がある	7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
4. 事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
	9. その他()

すべての方におうかがいします。

問17 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり等の事業を利用する必要があると思いませんか。

利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。

利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を数字でご記入ください。

※ なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用したい	計 <input type="text"/> 日
ア. 私用(買い物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	<input type="text"/> 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	<input type="text"/> 日
ウ. 不特定の就労	<input type="text"/> 日
エ. その他()	<input type="text"/> 日
2. 利用する必要はない → 問18へ	

問17-1へ

問17-1 問17で、「1. 利用したい」とお答えの方におうかがいします。

私用等の目的でお子さんを預ける場合、どのような事業形態が望ましいと思われますか。
 あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 一時保育専用施設での一時預かり
2. 保育園での一時預かり
3. 幼稚園の預かり保育
4. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)
5. ベビーシッター
6. その他の事業()

すべての方におうかがいします。

問18 この1年間に、**保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)**により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください。

		1年間の対処方法 (○はいくつでも)	1年間の利用泊数
1. あった ⇒	ア. 親族・知人にみてもらった		<input type="text"/> 泊
	イ. 短期入所生活援助事業(乳幼児ショートステイ事業、子どもショートステイ事業)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)		<input type="text"/> 泊
	ウ. イ.以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した		<input type="text"/> 泊
	エ. 子どもを同行させた		<input type="text"/> 泊
	オ. 子どもだけで留守番をさせた		<input type="text"/> 泊
	カ. その他()		<input type="text"/> 泊
2. なかった	→ 問19へ		

問18-1 問18で、「1. あった ア.親族・知人にみてもらった」とお答えの方におうかがいます。

(「ア。」以外を選択した方は 問19へお進みください)

その場合の困難度はどの程度でしたか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

1. 非常に困難
2. どちらかという困難
3. 特に困難ではない

■ すべての方に、あて名のお子さんの地域子育て支援拠点事業(子育てひろば等)の利用状況についておうかがいします。

問19 あて名のお子さんは、次の施設を利用していますか。

あてはまる答えの番号すべてに○をつけて、利用している場合はおおよその利用回数(頻度)を数字でご記入ください。

(○はいくつでも)

1. 子育てひろば、こまびよのおうちでの親子の交流や相談 (地域子育て支援拠点施設)	⇒	1週あたり <input type="text"/> 回 もしくは 1ヵ月あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 回 程度
2. ぴよぴよひろば (子ども家庭支援センター)	⇒	1週あたり <input type="text"/> 回 もしくは 1ヵ月あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 回 程度
3. 保育園の乳幼児子育て相談・ 地域子育てステーション等	⇒	1週あたり <input type="text"/> 回 もしくは 1ヵ月あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 回 程度
4. 児童館の館内開放や 乳幼児プログラム等	⇒	1週あたり <input type="text"/> 回 もしくは 1ヵ月あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 回 程度
5. 保健サービスセンター (相談や交流の場)	⇒	1週あたり <input type="text"/> 回 もしくは 1ヵ月あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 回 程度
6. 利用していない		

問20 問19にある施設を、今後利用したいと思いますか。

あてはまる答えの番号1つに○をつけて、おおよそのその利用回数(頻度)を数字でご記入ください。

※ 複数の施設の利用を希望される場合は、すべてを合算した内容でご記入ください。

(○は1つ)

1. 利用していないが、 今後利用したい	⇒	1週あたり <input type="text"/> 回 もしくは、1ヵ月あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 回 程度
2. すでに利用しているが、 今後利用日数を増やしたい	⇒	増やしたい分をご記入ください 1週あたり さらに <input type="text"/> 回 もしくは、1ヵ月あたり さらに <input type="text"/> <input type="text"/> 回 程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない		

■ あて名のお子さんが、平成31年4月に小学校へ入学される方に小学校就学後の放課後の過ごし方についておうかがいします。

→ 該当しない方は問25へお進みください。

問21 小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。
また、「5. 区立の育成室〔学童保育〕」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。
時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。

※ なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。
※ 利用料は、別紙の「用語の説明」をご参照ください。

(○はいくつでも)

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童館(育成室を除く)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 区立の育成室〔学童保育〕 〔現在は、小学生低学年(1～3年生)を対象としています なお、要配慮児は6年生までを対象としています〕	週 <input type="checkbox"/> 日くらい ⇒ 下校時から <input type="text"/> 時まで
6. 都型の学童保育サービス	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
7. 民間の学童保育サービス	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
8. 放課後全児童向け事業(アクティなど)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
9. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
10. 療育機関(児童発達支援、放課後デイサービスなど)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
11. その他(図書館、公園など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

問22 小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。
また、「5. 区立の育成室〔学童保育〕」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。
時間は、必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。

※ なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。
※ 利用料は、別紙の「用語の説明」をご参照ください。
※ だいが先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

(○はいくつでも)

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童館(育成室を除く)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 区立の育成室〔学童保育〕 〔現在は、小学生低学年(1～3年生)を対象としています なお、要配慮児は6年生までを対象としています〕	週 <input type="checkbox"/> 日くらい ⇒ 下校時から <input type="text"/> 時まで
6. 都型の学童保育サービス	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
7. 民間の学童保育サービス	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
8. 放課後全児童向け事業(アクティなど)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
9. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
10. 療育機関(児童発達支援、放課後デイサービスなど)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
11. その他(図書館、公園など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

問21 または 問22で、「5. 区立の育成室〔学童保育〕」とお答えの方におうかがいします。

(該当しない方は、問25へお進みください)

問23 土曜日と日曜日・祝日に、定期的な「区立の育成室(学童保育)」の利用希望はありますか。(1)(2)それぞれについて、あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。
また、利用したい時間帯を数字でご記入ください。

※ 現在は、小学生低学年(1～3年生)を対象(要配慮児は6年生まで対象)としており、土曜日は8時30分から17時までの時間帯で利用できます。また、日曜日・祝日の利用はできません。

※ なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※ 利用料は、別紙の「用語の説明」をご参照ください。

(1) 土曜日

(○は1つ)

- 1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
- 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
- 3. 利用希望はない

利用したい時間帯(24時間制で記入)

□□ 時 ~ □□ 時まで

(例)9時～18時

(2) 日曜日・祝日

(○は1つ)

- 1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
- 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
- 3. 利用希望はない

利用したい時間帯(24時間制で記入)

□□ 時 ~ □□ 時まで

(例)9時～18時

問24 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、「区立の育成室(学童保育)」の利用希望はありますか。
あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。
また、利用したい時間帯を数字でご記入ください。

※ 現在、育成室の夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の利用は、小学生低学年(1～3年生)を対象(要配慮児は6年生まで対象)としており、8時15分から18時30分まで(土曜日は8時30分から17時まで)の時間帯で利用できます。

※ なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※ 利用料は、別紙の「用語の説明」をご参照ください。

夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中

(○は1つ)

- 1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
- 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
- 3. 利用希望はない

利用したい時間帯(24時間制で記入)

□□ 時 ~ □□ 時まで

(例)9時～18時

■ すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についておうかがいします。

問25 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。父親、母親それぞれについて、あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由の番号をご記入ください。

(1) 父親 (○は1つ)	(2) 母親 (○は1つ)
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)
<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 40px;"></div>	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 40px;"></div>

取得していない理由 (あてはまる答えの番号を上の方の枠の中にご記入ください)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった(自身のスキル低下、休業に伴う退職勧告等)
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他()

すべての方におうかがいします。

■ 以下の仕組みをお読みください。

- 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は2歳)になるまで育児休業給付が支給される仕組み
- 子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み

問25-1 この仕組みをご存じでしたか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた 2. 育児休業給付のみ知っていた 3. 保険料免除のみ知っていた 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった
--

問25-2～問25-9は、問25で父親もしくは母親が、育児休業を「2. 取得した(取得中である)」とお答えの方におうかがいします。

(父親も母親も該当しない方は、問26へお進みください)

問25-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(1) 父親 (○は1つ)	(2) 母親 (○は1つ)
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">1. 育児休業取得後、職場に復帰した</div> 2. 現在も育児休業中である → 問25-9へ 3. 育児休業中に離職した → 問26へ	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">1. 育児休業取得後、職場に復帰した</div> 2. 現在も育児休業中である → 問25-9へ 3. 育児休業中に離職した → 問26へ

問25-3 問25-2で、「1.」とお答えの方におうかがいします。

(父親も母親も該当しない方は、問25-9へお進みください)

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

※ 年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 父親 (○は1つ)	(2) 母親 (○は1つ)
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった

問25-4 「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。

また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。数字でご記入ください。

(1) 父親		(2) 母親	
■ 実際	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> 月	■ 実際	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> 月
■ 希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> 月	■ 希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> 月

問25-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。数字でご記入ください。

(1) 父親		(2) 母親	
■ 3歳まで休暇取得できる制度があった場合の希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> 月	■ 3歳まで休暇取得できる制度があった場合の希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> 月

問25-6 問25-4で、実際の復帰と希望が異なる方におうかがいします。

(父親も母親も該当しない方は、問25-7へお進みください)

希望の時期に職場復帰しなかった理由についておうかがいします。

あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 「希望」より早く復帰した方

(1) 父親 (○はいくつでも)	(2) 母親 (○はいくつでも)
1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. 職場からの要請や自らの仕事や地位を失わないため 6. その他()	1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. 職場からの要請や自らの仕事や地位を失わないため 6. その他()

2. 「希望」より遅く復帰した方

(1) 父親 (○はいくつでも)	(2) 母親 (○はいくつでも)
1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他()	1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他()

問25-7 問25-2で、「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」とお答えの方におうかがいします。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(1) 父親 (○は1つ)	(2) 母親 (○は1つ)
1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、 もともと短時間勤務だった など) 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)	1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、 もともと短時間勤務だった など) 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)
↳ 問25-8へ	↳ 問25-8へ

問25-8 問25-7で、「3.利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」とお答えの方におうかがいします。

(父親も母親も該当しない方は、問25-9へお進みください)

短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。
 あてはまる答えの理由をすべてに○をつけてください。

(1) 父親

(○はいくつでも)

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しく、短時間勤務ではこなせなかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. 短時間勤務を利用しなくても支障がなかった
11. その他()

(2) 母親

(○はいくつでも)

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しく、短時間勤務ではこなせなかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. 短時間勤務を利用しなくても支障がなかった
11. その他()

問25-9 問25-2で、「2. 現在も育児休業中である」とお答えの方におうかがいします。

(父親も母親も該当しない方は、問26へお進みください)

あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業(保育園など)があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。
 あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(1) 父親 (○は1つ)	(2) 母親 (○は1つ)
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい

■ すべての方に、子育てのイメージや子育ての不安や悩みなどについておうかがいします。

問26 あなたは、子育てを楽しいと思えますか。それとも辛いと思えますか。
あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

1. 楽しいと感じることの方が多い
2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
3. 辛いと感じることの方が多い
4. その他()

問27 あなたは、子育てでどのような不安や悩みを持っていますか。
あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 自分の時間がとれず、自由がない
2. 子育てにおわれ、社会から孤立するようになる
3. 子育てと仕事・キャリアとの両立が難しい
4. 子育てと親等の介護が同時に発生している
5. 夫婦あるいは家族の間に子育てについての考えが違う
6. 配偶者の子育てへのかかわりが少ない
7. 子どもの健康、性格や癖などについて心配である
8. 子どもの進路や進学のこと
9. 子育てに伴う経済的な負担が大きい
10. 子どもを邪魔に感じる時がある
11. その他()
12. 特に不安や悩みはない

問28 あなたは、児童虐待や不適切な子育てを防止するために、どうすれば効果的と思えますか。
もっとも効果的だと思う答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

1. 相談窓口の充実(子ども家庭支援センターなど)
2. 子育てを支援する施策の充実(一時預かりやホームヘルプサービスなど)
3. 関係機関のネットワークの強化(区・児童相談所・学校・警察・医療機関など)
4. 訪問相談や指導の強化(乳児家庭全戸訪問事業など)
5. 虐待や不適切な子育てを防止する親力向上講座の開催
6. 親同士の集まりでの経験談や意見交換などの自立的な活動の充実
7. 児童虐待防止啓発活動
8. 子育てしやすい地域社会の形成
9. その他()

問29 子育て(教育を含む)で、気軽に相談できる人はいますか。

また、相談できる場所がありますか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)

1. いる/ある

2. いない/ない

→ 問30へ

問29-1 問29で、「1.」とお答えの方におうかがいします。

気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。

あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|---|
| 1. 祖父母等の親族 | 7. 幼稚園の先生 |
| 2. 友人や知人 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 3. 近所の人 | 9. かかりつけの医師 |
| 4. 子育て支援施設(児童館等) | 10. 文京区の子育て関連担当窓口
(子ども家庭支援センター・子育てひろばなど) |
| 5. 保健所・保健サービスセンター | 11. その他() |
| 6. 保育士 | |

すべての方におうかがいします。

問30 周囲の身近な人、行政担当者などからどのようなサポートがあればよいと思いますか。

あてはまる答えの番号3つまで○をつけてください。

(○は3つまで)

○は3つまで

1. 近所の人にちょっとした頼みごとをお願いできるとよい
2. 子どもの問題行動や子どもが迷惑行為をした場合は、遠慮せず教えてほしい
3. 屋外で子どもがひとりの(側に保護者がいない)ときに、危なくないか少し気にかけてほしい
4. 行政の相談に応じる人の専門性を高めてほしい
5. 育児休業を取得しやすい雰囲気づくり
6. 職場の人に、子どもの病気など緊急時に仕事を休むことを理解してほしい
7. 一時的に子どもを遊ばせる場所(親のリフレッシュや買い物など)
8. 自転車の運転など交通ルールを守ってほしい
9. 授乳やオムツ替えをする場所や設備
10. ベビーカーでの移動への配慮(歩道の段差、信号がない、駅にエレベーターがないなど)
11. その他()
12. 特になし

すべての方におうかがいします。

問31 次のサービスで、知っているもの、利用したことがあるもの、今後利用したいものをお答えください。

①～⑯の事業ごとに、【A】【B】【C】のそれぞれについて、「1.はい」「2.いいえ」のいずれかに○をつけてください。

(○はそれぞれ1つ)

		【A】	【B】	【C】
		知っている	これまでに 利用したことが ある	今後利用したい
①	母親学級、両親学級	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②	保健サービスセンターの親子交流の場や 相談サービス	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③	子どもの発達と教育の相談をする総合相談室 (教育センター)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④	保育園や幼稚園の園庭等の開放	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤	A. 児童館 (乳幼児と保護者の居場所)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
	B. 子育てひろば	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
	C. ぴよぴよひろば (子ども家庭支援センター内)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥	子ども家庭支援センターの相談事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦	子育て応援メールマガジン(きずなメール)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧	子育てガイド (区が発行する子育て支援情報誌)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨	ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑩	子育て訪問支援券(ベビーシッター)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑪	一時保育事業(キッズルーム)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑫	緊急一時・リフレッシュ一時保育事業(保育園)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑬	病児・病後児保育事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑭	訪問型病児・病後児保育利用料助成 (ベビーシッター)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑮	ショートステイ・トワイライトステイ事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑯	民生委員・児童委員への子育てや 児童問題の相談・援助	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

問32「希望する子どもの人数」と「実際に持つことができると思う子どもの人数」について、それぞれあてはまる
 答えの番号1つに○をつけてください。

(1) 希望する子どもの人数

(○は1つ)

1. 1人	3. 3人	5. 5人
2. 2人	4. 4人	6. その他()人

(2) 実際に持つことができると思う子どもの人数

(○は1つ)

1. 1人	3. 3人	5. 5人
2. 2人	4. 4人	6. その他()人

問32-1 問32で、「(2)実際に持つことができると思う子どもの人数」が「(1)希望する子どもの
 人数」より少なかった方におうかがいします。
 (該当しない方は、問33へお進みください)

少なかったのはどうしてですか。次のうち、少なかった理由にあてはまる番号すべてに○を
 つけてください。また、**最大の理由の番号1つ**に○をつけてください。

	(1) あてはまる理由 (○はいくつでも)	(2) 最大の理由 (○は1つ)
1. 育児の体力的な問題	1	1
2. 育児の経済的負担が大きい	2	2
3. 育児の心理的負担が大きい	3	3
4. 年齢的な理由で難しい	4	4
5. やりたいことができなくなる	5	5
6. 仕事と育児の両立が難しい	6	6
7. 教育をめぐる状況に対して不安	7	7
8. 将来の教育費の負担が不安	8	8
9. 家が狭い	9	9
10. その他()	10	10

■ すべての方に、あて名のお子さんとの体験や、経済的なことについておうかがいします。

問33 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。

(○はそれぞれ1つ)

A～Eそれぞれについて、ある場合は「1」を、ない場合はあてはまる理由を「2」～「4」からそれぞれ1つに○をつけてください。

	ある	ない		
		金銭的な理由 でない	時間の制約 でない	その他の理由 でない
A. 海水浴に行く	1	2	3	4
B. 博物館・科学館・美術館などに行く	1	2	3	4
C. キャンプやバーベキューに行く	1	2	3	4
D. スポーツ観戦や劇場に行く	1	2	3	4
E. 遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4

問34 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。

(○はそれぞれ1つ)

A～Hそれぞれについて、している場合は「1」を、していない場合はあてはまる理由を「2」～「3」からそれぞれ1つに○をつけてください。

	している	していない	
		したくない	経済的に できない
A. 毎月お小遣いを渡す	1	2	3
B. 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
C. 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
D. 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)	1	2	3
E. 誕生日のお祝いをする	1	2	3
F. 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
G. クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3
H. 子どもの学校行事などに親が参加する	1	2	3

問35 次のもののうち、**金銭的理由のために**あなたの世帯にないものはありますか。

あてはまる答えの番号**すべて**に○をつけてください。

(○はいくつでも)

1. 子どもの年齢に合った本	9. 電子レンジ
2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ	10. 電話(固定電話・携帯電話を含む)
3. 子どもが自宅で宿題をすることができる場所	11. インターネットにつながるパソコン
4. 洗濯機	12. 新聞の定期購読(ネット含む)
5. 炊飯器	13. 世帯専用のお風呂
6. 掃除機	14. 世帯人数分のベッドまたは布団
7. 暖房機器	15. 急な出費のための貯金(5万円以上)
8. 冷房機器	16. あてはまるものはない

■ すべての方に、子育て支援サービスについておうかがいします。

問36 区の子育て支援サービスについての情報を何によって入手(収集)していますか。

あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| 1. 区報「ぶんきょう」 | 8. 子育てひろば・キッズルーム・児童館などの区の施設 |
| 2. 区のホームページ | 9. 子ども家庭支援センター |
| 3. 区のツイッターやフェイスブック | 10. 保健サービスセンター |
| 4. 子育てガイド(情報誌) | 11. 教育センター |
| 5. 子育て応援メールマガジン | 12. 担当部署に問い合わせまたは直接来所 |
| 6. 母と子の保健バッグ(妊娠届のとき配付) | 13. 友人・知人 |
| 7. 保育園・幼稚園・学校 | 14. その他() |

問37 あなたにとって役立つ、子育て支援に関する施設・サービスは何ですか。

あてはまる答えの番号3つまで○をつけてください。

(○は3つまで)

Otemon #10

- | |
|------------------------------------|
| 1. 子育て支援に関する情報提供(情報誌、メールマガジン、区報など) |
| 2. 妊娠・出産、乳幼児健診などを支える保健医療体制の整備 |
| 3. 相談支援体制の整備(子育ての不安や悩み・いじめや虐待防止など) |
| 4. 地域での相互扶助体制の整備(親同士の助け合い活動など) |
| 5. 定期的に利用できる保育サービスの充実 |
| 6. リフレッシュ等のために利用できる一時預かりサービスの充実 |
| 7. 男性も女性も仕事と子育てが両立しやすい環境の整備 |
| 8. 確かな学力、豊かな人間性、体力を育成する教育環境の整備 |
| 9. 非行防止等、子どもが健全に育つための対策の充実 |
| 10. 乳幼児連れでも活動しやすいまちづくり |
| 11. 子育て家庭のための住宅施策の推進 |
| 12. 障がいのある子どもに対する支援の充実 |
| 13. 経済的援助(児童手当の給付や利用料減免など) |
| 14. その他() |
| 15. 特になし |

問38 出産から4か月健診を受けるまでにどのような保健サービスを利用したいですか。

あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1. 保健師の家庭訪問 | 6. 赤ちゃん健診や健康相談 |
| 2. 助産師の家庭訪問 | 7. お父さん・お母さんと赤ちゃんの集まり |
| 3. 母乳相談・乳房ケア | 8. ショートステイ(産後ケア事業) |
| 4. 沐浴(もくよく)相談・指導 | 9. 離乳食講習会 |
| 5. 電話相談 | 10. その他() |

■ すべての方に、あて名のお子さんの生活の安全・安心についておうかがいします。

問39 あなたの子どもが、何らかの事故や犯罪に巻き込まれるかもしれないという不安を感じますか。
あてはまる答えの番号1つに○をつけください。 (○は1つ)

1. 強く感じる	2. 少し感じる	3. あまり感じない	4. まったく感じない
----------	----------	------------	-------------

問39-1 問39で、「1.」または「2.」とお答えの方におうかがいします。 → 問40へ

そう感じる理由は何ですか。
あてはまる答えの番号3つまで○をつけてください。 (○は3つまで)

○は3つまで

○は3つまで	<ol style="list-style-type: none"> 1. 近所に暗く人気のない道や場所があるから 2. 近所の住民の顔をほとんど知らないから 3. 子どもが一人で外出する際に、事件・事故にあうかもしれないから 4. テレビや新聞で、子どもが巻き込まれる事件がよく取り上げられるから 5. 近所で子どもが巻き込まれた事件が発生したから 6. 近所に交通量の多い道路があるから 7. 近所に見通しの悪い道が多いから 8. 近所に歩道や信号がない道路があるから 9. 通学が遠いから 10. その他()
--------	--

すべての方におうかがいします。

問40 子どもの安全や犯罪防止についての情報を何によって入手(収集)していますか。(1)(2)について、あてはまる答えの番号すべてに○をつけください。

(1)	(2)
不審者情報	日常的な予防情報
(○はいくつでも)	(○はいくつでも)

	↓	↓
1. 新聞	1	1
2. チラシ・パンフレット・小冊子など	2	2
3. テレビ	3	3
4. ラジオ	4	4
5. ホームページ、ブログなど	5	5
6. ツイッター、フェイスブックなどのSNS	6	6
7. 区からのメール配信(「文の京」安心・防災メール)	7	7
8. 保育所等からのメール配信(フェアキャスト等)	8	8
9. 警視庁からのメール配信(メールけいしちょう)	9	9
10. その他()	10	10
11. 特に活用している情報ツールはない	11	11

問41 万一、災害が起こり、避難所生活を余儀なくされた場合に、粉ミルクや調整用飲料水、離乳食などの乳幼児用の食料、ほ乳瓶や離乳食などの乳幼児用の食器、紙おむつ、ウェットティッシュ以外に、子育てをするにあたって、こういった物資が必要ですか。自由にご記入ください。

■ すべての方に、住環境についておうかがいします。

問42 現在のお住まいはどちらになりますか。
あてはまる答えの番号1つに○をつけください。 (○は1つ)

- | | | |
|---------------|-------------|-----------|
| 1. 賃貸住宅(一戸建) | 3. 持家(一戸建) | 5. その他() |
| 2. 賃貸住宅(集合住宅) | 4. 持家(集合住宅) | |

問43 子育てをする上で住宅や住宅の周りの環境について、どのような点が重要だと思いますか。
あてはまる答えの番号3つまで○をつけてください。 (○は3つまで)

- はまる
- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1. 住宅の広さ・間取り | 7. 幼稚園・小学校などの通園・通学の利便性 |
| 2. 安全性や遮音性などの住宅の居住性能 | 8. 通勤の利便性 |
| 3. 子どもの遊び場・公園などの利便性 | 9. 小児科などの医療機関への利便性 |
| 4. 周辺の道路の歩行時の安全性 | 10. 親戚や近隣の人たちとのつながり |
| 5. 静かな環境や治安のよさ | 11. その他() |
| 6. 子どもを預かってくれる託児・保育所などの利便性 | 12. 特にない |

問44 子どもの遊び場として、どのような場所を利用していますか。
あてはまる答えの番号すべてに○をつけください。 (○はいくつでも)

- | | |
|------------------------------------|----------|
| 1. 公園・児童遊園 | } 問44-2へ |
| 2. 保育園・幼稚園等の園庭開放 | |
| 3. 子育てひろば、児童館等、身近な地域における親子ひろば・交流の場 | |
| 4. 自宅内 | |
| 5. 友人宅内 | |
| 6. その他() | |

問44-1 問44で、「1.」とお答えの方におうかがいします。
公園・児童遊園について、どの程度利用していますか。
あてはまる答えの番号1つに○をつけください。 (○は1つ)

- | | | | |
|---------|-------------|-----------|-------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に2~3回程度 | 3. 週に1回程度 | 4. 月に1~2回程度 |
|---------|-------------|-----------|-------------|

→ 問44-3へ

問44-2 問44で、「1.」に○をつけなかった方におうかがいします。
公園・児童遊園を利用していない理由は何ですか。
あてはまる答えの番号すべてに○をつけください。 (○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|--|
| 1. 近隣に公園・児童遊園がない | |
| 2. 近隣の公園・児童遊園が狭い | |
| 3. 公園・児童遊園に魅力ある施設がない | |
| 4. 公園・児童遊園に緑や花が少ない | |
| 5. 公園のトイレが利用しづらい | |
| 6. 他の公園利用者のマナーが悪く遊びづらい | |
| 7. その他() | |

すべての方におうかがいします。

問44-3 公園・児童遊園にどのような施設があればよいと思いますか。
あてはまる答えの番号すべてに○をつけください。

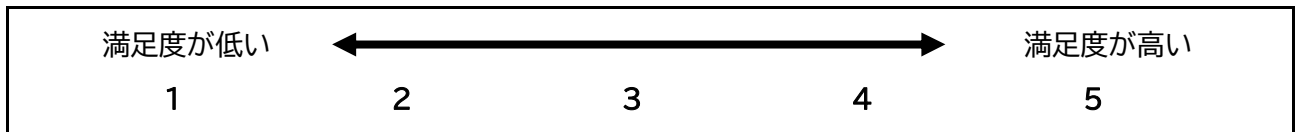
(○はいくつでも)

- | | |
|--------|------------|
| 1. 広場 | 5. トイレ |
| 2. 遊具 | 6. 植栽等のみどり |
| 3. ベンチ | 7. その他() |
| 4. 水飲み | |

最後におうかがいします。

問45 区の子育ての環境や支援への満足度についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

(○は1つ)



問46 最後に、区の子育て支援施策に関するご意見、ご要望やご提案がありましたら、自由にご記入ください。

数多くの質問にご回答いただき、誠にありがとうございました。大切なお時間を頂戴し、恐縮しております。いただいた貴重なご回答は、施策の方向性、事業の量や内容を検討する基礎とし、今後の区の子育て支援施策の充実に生かしてまいります。

なお、調査結果は、平成31年3月以降に区のホームページに掲載する予定ですので、ご興味のある方はご参照いただければと思います。

調査票は、同封の返信用封筒に入れて、平成30年10月26日(金)までにご投函ください。
(切手を貼る必要はございません)